

碩心

社団法人 日本詩吟学院 岳風会 認可
 神奈川 碩心 会 発行

8年 8月現在 逗葉大合 子山船 地区区計	会員数 152名 216名 42名 410名	8年 8月 発行 加藤 藤 中 村	(289号) 者相 者愛 岳集 岳
--------------------------------	------------------------------------	----------------------------	-------------------------------

行事予定

○第5回 神奈川地区青少年吟道大会

日時・9月8日(日)

会場・金沢公会堂

(碩心会より左記参加)

独吟・大楠公 渡辺麗岳

合吟・山行同志に示す

森 晴岳 星野輝岳 佐藤由岳 小峯恵岳

嶋津幸風 西川幸風 小金智風 服部翠風

福本香風 河田好泉

○創立61周年 全国吟道大会

日時・9月29日(日)

会場・明治神宮会館大ホール

碩心会より左記参加、県本部と

合流して合吟

加藤岳相 千葉岳関 中村岳郵 中村岳愛

岩崎岳恵 鈴木岳抄 杉山岳雪 秋元岳梁

山口岳夕 矢嶋岳悦 村田岳瀨 沼田義岳

白井麗岳 木村松岳 田中明岳 鈴木江岳

服部翠風 福本香風

(役員)

加藤岳洵 上村象岳 立澤御岳 松井正岳

○碩心会秋期審査会

日時・9月22日(日)9時30分受付

会場・逗子市立図書館ホール

審査料・千円(各支部毎まとめ当日迄に)

~~~~~ 8 ~~~~~

## 県本部役員決定

(平成八・九年)

去る6月16日、神奈川県本部総会が行なわれ、今年は役員改選の年に当り、左記の通り役員が選出され決定しました。(印 碩心会所属)

本部長 佐藤岳昭

副本部長 鹿嶋岳久

事務局長 石毛岳象

顧問 渡辺岳允

相談役 長谷川岳聖

○根岸岳萃 新田岳悠

○佐藤岳統 草野岳穰

○覚張岳瑛 橘川岳瑋

○加藤岳相 鈴木岳順

○宮崎岳義 中島岳湖

○増田岳厚 佐藤岳誓

○大森岳箴

○中村岳愛

横一地区長 三浦岳蒼  
 横二地区長 加藤岳心  
 京浜地区長 佐々木岳歳  
 湘南地区長 佐藤岳欽  
 経理部長 ○加藤岳洵  
 企画部長 赤羽岳頌  
 教務部長 村嶋岳登  
 広報部長 升水岳森  
 庶務部長 山崎岳邦  
 許証担当部長 沼田岳錦  
 青少年部長 佐藤岳真  
 監事 田中岳穹  
 参事 吉田岳霜 松井岳遼  
 鈴木岳萩 三富岳桃  
 川崎岳歩 石川岳佑  
 水橋岳峰 清野岳修  
 尚、碩心会より左記の方々が、副部長、副地区長に任命されました。

許証担当副部長 中村岳郵  
 広報副部長 矢嶋岳悦  
 青少年副部長 上村象岳  
 横二・副地区長 松井正岳

優秀吟者吟道大会

### 碩心会予選会終る

7月14日(日)右予選会が、逗子体育館二階に於て行なわれ、漢詩の部に17名、和歌の部に11名、計28名が参加、その結果、左記の方達が神奈川県予選会(平塚農業会館)に参加することになりました。がんばって下さい。

(漢詩の部)

渡辺麗子 村井知子 小金美智子 駒場咲子  
 西川幸子 坂本泰治 小菅幸枝 嶋津幸子  
 真下二三子

(和歌の部)

根岸啓子 村上雍子 草柳武夫 新井国夫  
 三壁照子 星野輝子

### 山上での吟詠はまさに爽快

東伏見 山田 量 泉

私達の団地の裏は仙元山です。適当な起伏があり、適当な巾の山道であり、高さも手頃で、年配者の散歩コースとしては最適な山であります。家を出て町役場の傍を通り、実教寺を経てコースに入り、山頂で一吋休憩して

から教会の側を抜けて、葉山図書館に沿って帰れば、約一時間半の行程です。

昔からあった山道の両側は、タブの木や桜の大木が鬱蒼としていて、見晴らしは良くありません。眺望の楽しみが無いので、私は詩吟の教科書を片手に、登りで詩を暗唱し、降りて吟じながら歩くことにしています。

毎週土曜日の夜七時半から九時半まで、集会所で沼田先生の情熱あふるる御指導を受け、翌日は雨でない限り仙元山に登って、復習することになっています。六十四才から始めた詩吟は、なかなか覚えられなくて、脳の片隅に先生の余韻が残っている間の翌朝の勉強が効率良さそうです。小寿鶏の鳴声に驚かされたり、目白の鳴声に励まされたりしながら、汗をかきかき、静かな山中で吟ずるのは又格別です。樹々にこだまして音響効果も良く、時には鶯が伴奏してくれることさえあります。まさに爽快、上手になったような気分になって、帰ってから朝風呂で更に仕上げの一吟。朝食の美味しいことは言を待たず、言うなれば、快眠、快吟、快食、快便。お陰様で足腰も鍛えられ、内蔵も快調で長生きできそうです。

## 漢字のむずかしさ

山口 岳 夕

わが家で読んでいる新聞に、このごろ毎日楽しみにしている記事があります。「わかりますか」「読めますか」という記事が載っているからです。「わかりますか」の方は四字熟語が二例。「読めますか」の方は漢字が六問程。これが仲々むずかしい。毎朝頭の体操のつもりで読んでいますが、四つ星がついている時は、ハテ？と答を先に見て納得する時があります。

その中のむずかしかったのを一つ二つ書いてみます。「円木警枕」(えんぼくけいちん) ルーツは、司馬温公は円木で警枕(まくら)を作り、気がつけば起きて本を読んだ。円い木の枕だと、眠りが深くなると枕が転って目が覚める。これを利用して適度に仮眠をとりながら勉学に励んだ。

「益者三友」(えきしやさんゆう)。つきあつて有益な友人には(一)正直者、(二)誠実な者(三)知識がある者の三種類があるということ。ルーツは、孔子が言うには、益者三友、損者三友、正直者三友とし、誠意ある人を友とし、

物知りを友とすることは有益である。うわべを飾る人を友とし、気に入られる顔をする者、口先だけの者を友とするのは有害である……と。なるほどと思いました。

最後に「読めますか」の漢字の一部です。

繻く〓ひもとく 箍〓たが

撓う〓しなう 箝晦〓とうかい

呆け防止のつもりで頭をひねっています。皆さんは如何でしょうか。

## 吟道と呼吸法

銀詠 平山 祥 岳

小さい頃私は身体が弱くて、親も「この子は育たない」と思っていたそうです。それが今年12月を迎えると89才になり、若い方と一緒に詩吟の勉強ができることは、ほんとうに幸福です。

昭和6年頃の私は体が弱いため、毎日死にたいと思っていました。或る日姉の夫から「あなたにはこれがよいでしょう」と一冊の本をいただきました。それが呼吸法の本でした。それをむさぼるように読んだ私は、その内容によいことが書いてあったので、これで

丈夫になれると思い、嬉しくて泣きました。東京高輪の本部道場にも入会しましたが、呼吸は吸うことよりも、吐くことが如何に大切かということです。その後縁あつて平山家に嫁ぎ、子供も二人授かりました。

昭和49年に詩吟に入会し、最初は一生懸命にやっていたら長生きできると思っていました。ところが、惜しまれる立派な詩吟の先生方が、次々に亡くなられてゆくの、また昔に返って呼吸法を始めました。この呼吸法を普及された藤間靈齊先生は「人間は百才まで病氣なく生きられる」と言われておりました。

或る一人暮しの老人が、夜中になると身体がおどりで出して眠れずに困っていたので、私がお釈迦様の方法だからといって教えてあげたところ、その夜から安眠できたそうで大喜びでした。呼吸法のもとは、お釈迦様が辛い修行の中から会得されたのが始まりです。老人の方で困つていられる時は、私がどんな教えてあげたいと思っています。

吟道を学ぶ時も、呼吸法が大事なことで、心して精進したいと思えます。毎日をより良く生きるために、悪い気を大いに吐き出して良い気を沢山吸うようにいたしましょう。

# シベリヤ悲歌

エッセイ

木村 岳 風 作

抑留多し祖国を偲び

辛酸を嘗め盡すシベリヤの天

(歌謡) 赤い夕陽が野末にもえる

ここはシベリヤ北の国

雁がとぶとぶ日本の空へ

俺もなりたやあの鳥に

数行の過雁東に向って飛ぶ

月を望んで思いは翔ける日本の空

七月号に偶々木村岳風先生の歌謡入「異国の丘」が掲載されました。吟道の真価は勿論常に問われてしかるべきですが、一人でも多くの人に、又若い人達にも吟詠普及の必要を痛感する時、時と場合によっては歌謡、民謡等を組合せた「アソコ入り」というようなものを披露するのも、吟詠普及の策ではないでしょうか。

「愛吟集」をめぐってみると、民謡入「名槍日本号」「稗鳩の歌」、歌謡入「月夜荒城の曲を聞く」「曾我兄弟」等が目に入りました。(岳愛 記)

# 懇親会で益々和の団結を

堀内D 伊 藤 峰 岳

7月19日(金)、新入会の方達との顔合せを兼ねた懇親会が、24名の参加を得て中村先生のお宅で行なわれました。今回は気楽な楽しい会にといいことで、最初に「四季の歌」の替歌「詩吟讃歌」を全員で歌い、そのあと、各教室別に合吟が行なわれ、まず夜の教室の方達による「日本を愛す」に始まり、昼の教室の方達の「常盤孤を抱くの囀」「道灌義を借るの囀に題す」と、夫々日頃の稽古の成果を披露しました。

つづいて会食に入り、楽しい雰囲気になった頃、岳愛先生の手品が始まりました。いつもの温かなお顔を、尚一層ほころばせながらなさる手品は、とても楽しく、夢中で見入ってしまいました。しばらくして今度は、岳愛先生から突然「皆さん、座布団の下を見て下さい」と言われ、みると福引のくじが出てきました。胸ふくらませながら順番に読みあげると、岳愛先生のユーモアたっぷりの答が返り、景品が当り、思わず噴き出すシーンもあり、盛りあがりしました。因に私のくじは「宮

本武蔵」で、答は(二刀流)で日本酒と甘いお菓子が当りました。いつもながらの優しいお心遣いに頭の下がる思いでした。そのあと全員でしりとり歌合戦等楽しみましたが、飛び出す歌は懐しい昔の歌が多く、参加者の平均年齢が伺われるひと幕でもありました。先輩、新入生との和やかな交流ができ、楽しいひとときを過すことができました。これを機に、和をもってD組の益々の団結を図り、吟道に邁進してゆきたいと思えます。

(俳句) 銀詠 三 壁 照 岳

サクランボ山河にひびく鳥威し

電線のドレミアソラシド夏燕

炎昼の鸚鵡挨拶繰り返す

(退会)

442 大場嘉江(堀内・D) 447 東山勇子(真澄)

448 伊藤トキ子(真澄)

アトランタオリンピックまつさかり…。一方病原性大腸菌O-157による食中毒が全国的に多発しています。しばしの夏休み、体にはくれぐれも気をつけましょう。